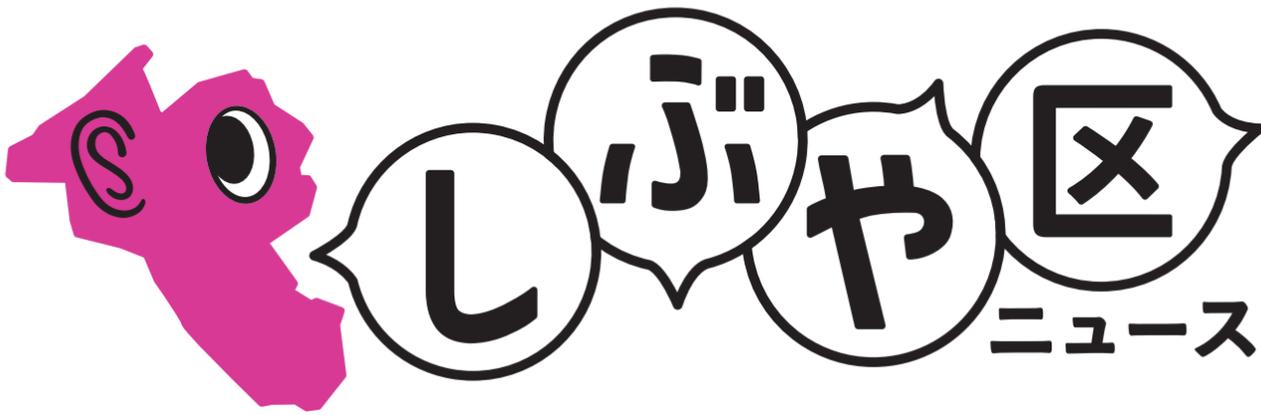


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。



平成30年
(2018年) 1月15日

No.1377

発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
住所 | 〒150-8010 渋谷1-18-21
電話 | 03-3463-1211 (代表)
公式HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式Twitter | @city_shibuya



渋谷区婦人団体連絡協議会の皆さん

人と人をつないで、地域を豊かにする。

渋谷区で学び続ける女性活動のパイオニア。

2 | 渋谷区の強い絆を支える
3 | 女性たちの学びと活動。

4 | マイナちゃんがゆく
5 | マイナンバーカードを申請しよう ほか

6 | 母子家庭・父子家庭の自立を
7 | 支援します ほか

8 | 暮らしの情報
11 |

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています 移転先▶ 渋谷1-18-21

渋谷区の強い絆を支える 女性たちの学びと活動。

渋谷のラジオで出張インタビュー 昭和35年の結成以来、学習活動やボランティア活動、地域文化の継承活動を

行う渋谷区婦人団体連絡協議会の皆さんに、活動の歴史などについて伺いました。



渋谷区婦人団体連絡協議会 理事長
まるやま たかこ
丸山多喜子さん

「絆」というテーマを大切に、みんなが住みやすい地域づくりをしていきたいです。

—— 婦人団体連絡協議会(以下、婦団連)の成り立ちについて教えてください。
丸山: 婦団連は、昭和35年5月19日に発足しました。当時の日本はまだ男性社会で、女性は専業主婦が多い時代でした。そんな中、女性にも学ぶ機会を、ということで教育委員会からお声がけがあり、学習活動の場をいただいたのが始まりです。私が参加した昭和62年には、意欲的に学んでいらっしゃる先輩たちがたくさんいて、大変刺激を受けましたね。

—— 活動に参加されたきっかけは？
丸山: 私は、子どものPTA活動に参加したのが始まりです。その後、青少年委員などもやらせていただきましたが、そうした経験もあって町会婦人部に加入しました。そして、区内の婦人団体の連合体である婦団連に参加することになって、今日に至っています。

山崎: 私も子どものPTA活動が終わるのを機に、「地域活動を始めてみませんか」と婦団連の先輩に声をかけていただいたのがきっかけです。当時は、母の介護をされていて、時間のやりくりをしながら活動していましたが、皆さんの支えがあって現在まで続けてこれたと感じています。

竹花: 私は、教育委員会が実施していた「ことぶき学級」に参加していて、そこで一緒に参加していた仲間たちがいつも婦団連の大先輩方の話をするんですよ。それで、「婦団連ってなんだろう?」と関心を持ち、参加することになりました。

白鳥: 私も子どもが小さい頃からいろいろな活動をしていて、明るい選挙推進委員などもやらせていただきましたが、平成22年に町会の婦人部長を引き受けることになり、婦団連の理事として参加することになりました。

大塚: 社会教育との関わりは昭和55年ごろだったと思います。当時、区内には、婦人団体である「消費者の会」「生活学校」「自主グループ」「婦団連」という4つの大きな団体が、それぞれ切磋琢磨しながら勉強や、実践活動をしていましたね。私は、自主グループに属していましたが、解散を機に婦団連に入りました。

小沢: 私は、参加していた町会の前会長さんから引き継ぎ形で婦団連に入りました。当時、後継者ができたことを大変喜んでいただいた記憶があります。長い歴史のある婦団連での私の活動歴はまだ5年余りですが、皆さんに支えられて頑張っています。

矢部: 私は町会の婦人部の部長をしていたんですが、長く務めていたので、前任者とバトンタッチする形で平成12年頃に入り、それからずっと続けています。

—— 幅広い活動の中で、特に印象に残っている活動はありますか？

大塚: 婦団連の活動の魅力の一つは、学習の場があることだと思います。また、毎年行っている宿泊研修では、他県などの婦人団体と交流しています。

山崎: 平成27年は栃木県日光市、28年は長野県上田市、29年は千葉県旭市に伺いました。他県の方が、地域活性のために頑張っている姿を見ると、とても感動するんです。

矢部: ほかに、募金活動で集めたお金を青梅市にある老人ホーム聖明園荘に寄付しています。とてもいい活動だと思いますし、長く続けている取り組みの一つです。また、年に1度、小学校1年生を対象に昔の遊びを体験してもらう催しを行なっているのですが、朝の交通安全活動で旗振りをしている時や街で会った時に、子どもたちが「こんにちは」「さようなら」とあいさつをしてくれることがあり、とてもうれしい気持ちになります。

竹花: 一つ一つの活動を一生懸命にやる方たちと一緒に活動できていることが誇りです。研修活動では、災害があった時に、体を張って泥まみれになって地域のために貢献する女性たちの話を聞いて、本当にすごいことだなと感じました。

丸山: 婦団連の活動には、女性の地位や知識の向上、社会貢献、そして文化的な学びという目的があります。特に渋谷区には文学が好きな人が多く、昭和47年頃から主婦大学講座という名称で國學院大学などの先生を迎えて古典文学を学ぶ活動を行なっていました。中でも、東洋大学名誉教授の神作光一先生にお願いして古典文学の代表作である源氏物語全54巻を、24年かけて読了したのは婦団連の実績であり、忘れられない思い出ですね。



副理事長
やまざき まみ
山崎恭子さん

たくさんの人と一緒に「オリンピック渋谷音頭」を歌って踊りたいです。



副理事長
たけはな ともみ
竹花富美子さん

一つ一つの活動を一生懸命に取り組む方たちと一緒に活動できていることが誇りです。



しらとりひろこ
白鳥弘子さん

若い世代への声かけも積極的にを行い、魅力を伝えられるように頑張ります。

—— 29年度の活動テーマは、「地域の絆～声かけしよう 世代をこえて～」とのことですが、どのような思いがあるのでしょうか？

丸山: 2011年に発生した東日本大震災をきっかけに、今こそ「絆」が大切だという結論に至って、このテーマに決めました。その後も毎年新しいテーマを考えるのですが、やはり絆は、いつの時代も子どもから大人まで、みんなにとって大切なものだと思うので、現在もこのテーマで活動を続けています。

大塚: 都市で生活をしていて、人間関係の希薄さを感じる中で「絆」というのは、永遠のテーマで、一番大切なものだと思います。そのために声かけの活動は積極的に行なっていて、特に一人暮らしの高齢者を町会の行事へ誘うなど、つながりづくりを大切にしています。何かあった時にはみんなで支え合えるように、小さな努力をこれからも重ねていきたいと思っています。

—— 2年後には、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。「オリンピック渋谷音頭」の保存や普及にも力を入れている皆さんの目標を教えてください。

山崎: 前回の東京オリンピックの際、発足して間もない婦団連は選手村のお手伝いへ行くなど、たくさん活躍をしたそうです。そうした活動を記念して、亡くなられた演歌歌手の春日八郎先生の歌で「オリンピック渋谷音頭」が誕生し、それから私たち婦団連は、活動の一環として小中学校の運動会や地域のお祭り、老人ホームの催しなどで踊ることで普及啓発に努めています。これは50年以上続く、婦団連の代表的な活動です。今後も東京2020大会に向けて、たくさんの人と一緒に「オリンピック渋谷音頭」を歌って踊りたいですね。

—— 最後に、今後の活動の抱負やメッセージをお願いします。

矢部: 最近、子どもを通して町会に参加して下さる人が増えました。街のお祭りに参加した子どもが、お土産を持ち帰り「町会からもらったよ」と話すことによって、お母さんたちが興味を持ってきて、参加のきっかけになっているようです。そうやって若い人が地域の活動に参加してくれるようになるとうれしいですし、これからも婦団連の良さを生かして、地域に溶け込みながら楽しく頑張っていきたいと思っています。

白鳥: 婦団連の活動には、区民の元気づくりのための健康教室など、同時に自分のためにもなる活動もたくさんあります。私も活動を通じて意識的に健康に気を付けるようになりましたし、多くの人に学ぶ楽しさを体感してほしいですね。若い世代への声かけも積極的に行って、魅力を伝えられるように頑張ります。

小沢: 私自身、踊りが苦手だったのですが、思い切って「オリンピック渋谷音頭」の盆踊りに挑戦してみたら、とても楽しむことができました。初めてのことはばかりで戸惑いもありますが、新しい自分と出会えるのでとても楽しいですね。これからも婦団連の活動にもっと参加して、その良さを発信していきたいと思っています。

竹花: ボランティア活動で高齢者の皆さんと触れ合う機会があるのですが、お話をしていると、勉強になることがたくさんあるんです。だからこそ、若い人にもどんどん参加してほしいですし、もっと気軽に体験できるような環境を作っていきたいですね。

丸山: 絆は、やはりいいテーマだと思っています。その絆を作っていくために今自分に何ができるのか、心の目を開いていくと今まで気付かなかったことが見えてきて、小さな声でも聞き取ることができるんです。そうやって一つ一つ絆を深めていくことが、誰もが住みやすい地域を作っていくことにつながっていくと思います。婦団連で活動している人たちは元気ですよ。明るく楽しく朗らかで仲が良くて、健康長寿のこれから、そうしたことを伸ばして、欲張りながら、楽しみながら活動していきたいと思ったり、若い世代と一緒に活動してくれることを願っています。

渋谷区婦人団体連絡協議会の皆さんのインタビューは、1月23・30日に「渋谷隣祭り」で放送予定です。



おおつかひろこ
大塚広子さん

地域での実践活動だけでなく、学習の場があることがとてもありがたいです。



おざわみちよ
小沢三千代さん

初めてのことは戸惑いもありますが、新しい自分と出会えるのはとても楽しいです。



やべあきこ
矢部昭子さん

子どもたちが顔を覚えてくれてあいさつしてくれるのがとてもうれしいです。



8月5日渋谷盆踊り大会



11月4日くみの広場

11月23日障害者団体連合運動会

※紙面に掲載している情報は、30年1月15日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報聴係 ☎3463-1287 📠5458-4920

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース (10分間) 月～木 11:00/16:00/21:50 「しぶや区ニュース」の情報を発信します	渋谷隣祭り (45分間) 火 11:10 渋谷区で活躍する人たちが登場します	ラジオ しぶや区ニュース(区長の部屋ほか) (10分間) 金 11:00/17:00/19:50 長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合あり)	渋谷のくらし (30分間) 金 17:20 地域の催しなどの様子を伝えます
--	---	--	--

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人とのつながりが広がる紙面をお届けしています。

周波数: **87.6MHz FM** ☆公式アプリでも聴取可能

住所 | 渋谷区3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | https://shiburadi.com/

マイナちゃんがゆく/ マイナンバーカードを申請しよう

マイナンバーカードを取得するには申請が必要です。申請後、カードの交付までは1か月半程度かかります。

初回交付は
手数料無料です。



マイナンバーカードの申請

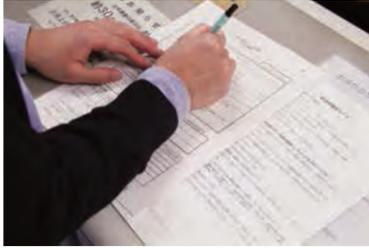
今なら確定申告に
間に合います

- **申請場所** 区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課
※出張所・区民サービスセンターでは受け付けできません。

申請手順

① 申請書などを記入

書き方は職員
が案内します。



② 顔写真を撮影

顔写真は無料
で撮影します。



マイナンバーカードの受け取り方法

● 郵送で

申請時に以下のすべてを持参した場合は、カードを郵送できます。

- ・写真付きの公的身分証明書(運転免許証・パスポートなど)
- ・ほか1点の身分証明書(健康保険証・社員証・通帳など)
- ・通知カード
- ・住民基本台帳カード(持っている人のみ)



※カードの発送前に、郵便局から到達通知書が届きます。郵便局に連絡し、受け取り希望日・時間帯を指定してください。

※本人確認書類を用意して申請者本人が受け取ってください。

● カード交付窓口で

カードの受け取り方法の通知が届いたら、受け取り日時・場所を予約してください。

※土曜日や平日の夜間(18:00まで)もカードを受け取れます。

・土曜日は、区役所仮庁舎第3庁舎1階マイナンバーカード交付会場のみ(9:00~16:00)

・平日の夜間は、区民サービスセンターのみ(11:30~18:00)



マイナンバーカードの 申請受付出張サービスを実施中です

あなたのまちにも

顔写真を用意する
のが面倒...



区役所まで行く
のが大変...

そんな困りごとを解決します。

顔写真は会場
で無料で撮影
します。



カードの受け取り
も近くの出張
所です。



▲12月14~16日笹塚キャンペーン

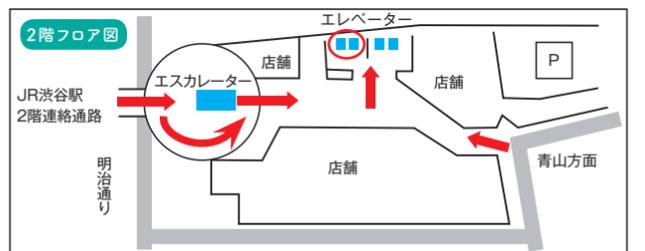
今回は区民サービスセンターへ出張します

● 出張日時

2月2日(金) 17:00~18:30、2月3日(土) 9:30~16:30

● 出張場所

区民サービスセンター(渋谷ヒカリエ8階)



※土曜日11:00までは利用できる入り口が限られます。渋谷ヒカリエ2階のエレベーターを利用してください。



小冊子「よくわかる!マイナンバー」

マイナンバー制度の疑問に答えます。出張所など区施設で配布しています。

☎ 渋谷区マイナンバーコールセンター

(☎0570-078-428、ナビダイヤルを使用しない場合は☎6302-8784)

・マイナンバーカードの申請は 住民戸籍課住民登録係

(☎3463-1684 ㊟5458-4914)

30年度住民税の申告

1月31日に申告書を送付します

▶対象

- ・29年度に区へ申告した人
- ・普通徴収で課税された人 など

※申告書が必要な場合は問い合わせてください。

※確定申告(所得税の還付申告を含む)を税務署などで行う場合は、申告不要です。

※年金収入のみで住民税非課税の人(65歳以上で年間収入155万円以下、64歳以下で年間収入105万円以下)は、申告不要のため、申告書を送付しません(年金以外の収入があった場合などは問い合わせてください)。

申告書にはマイナンバー(個人番号)の記載が必要です

申告時には、個人番号や本人確認書類を持参(郵送提出の場合は写しを添付)してください。

(例)①マイナンバーカードのみ、②通知カードと運転免許証など

▶提出方法

申告書に源泉徴収票や各種控除の証明書などを添えて、なるべく郵送で提出してください。

※添付書類がないと所得控除などが認められない場合があります。

・郵送

同封の返信用封筒で

※返信用封筒を利用しない場合は、〒150-8010(住所不要)渋谷区役所税務課へ

・持参

2月16日~3月15日に区役所仮庁舎第1庁舎3階1-1会議室住民税申告受付会場、出張所・区民サービスセンターへ

※相談がある人は、住民税申告受付会場を利用してください。

☎ 税務課課税第一係・課税第二係

(☎3463-1719・1726 ㊟5458-4913)

住民税 第4期分の納期限は

1月31日(水)です

○口座振替(自動払込)の人は、納期限前日までに口座振替を指定した口座に預け入れ(入金)をしてください。

○口座振替を希望する人は問い合わせてください。

☎ 税務課税務管理係(☎3463-1706 ㊟5458-4913)

介護保険料とサービス費などは 税控除の対象です

介護保険料

29年中に納付した保険料は、全額が社会保険料控除の対象です。書類などの添付がなくても申告できます。金額は次の書類で確認してください。

- ◇年金から保険料が差し引かれている人
日本年金機構などから送付される「公的年金等の源泉徴収票」(年金受給者本人のみ控除が認められます。)
 - ◇納付書で納めている人
領収日が29年1～12月の領収書
 - ◇口座振替を利用している人
1月上旬に送付する「口座振替済通知書」
- ☎介護保険課保険料係(☎3463-2013 ㊟5458-4934)

介護保険サービス費など

29年中に介護保険サービスを利用して支払った利用者負担額、介護保険施設などの食費・居住費は、医療費控除の対象になる場合があります。

サービス内容	対象
① 訪問看護、介護予防訪問看護、訪問リハビリテーション、介護予防訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導、通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション、短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護、 介護老人保健施設、介護療養型医療施設、 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型事業所で訪問看護を利用する場合に限る)、 看護小規模多機能型居宅介護(上記の居宅サービスを含む組み合わせにより提供されるもの(生活援助中心型の訪問介護は除く)に限る)	・利用者負担額(1割または2割) ・食費・居住費
② 訪問介護(生活援助中心型を除く)、介護予防訪問介護、夜間対応型訪問介護、訪問入浴介護、 介護予防訪問入浴介護、通所介護、介護予防通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、 介護予防認知症対応型通所介護、 小規模多機能型居宅介護、 介護予防小規模多機能型居宅介護、短期入所生活介護、 介護予防短期入所生活介護、 定期巡回・随時対応型訪問介護看護(一体型事業所で訪問看護を利用しない場合および連携型事業所に限る)、 看護小規模多機能型居宅介護(上記①の居宅サービスを含まない組み合わせにより提供されるもの(生活援助中心型の訪問介護は除く)に限る)、 総合事業 国基準相当訪問サービス、 総合事業 国基準相当通所サービス	①のサービスと併せて利用する場合の利用者負担額(1割または2割)【食費・居住費は対象外】 ※上記にかかわらず、介護福祉士などによる喀痰吸引などの対価[利用者負担額(1割または2割)]は対象
③ 介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設	・利用者負担額(1割または2割)の2分の1 ・食費・居住費の2分の1
④ 訪問介護(生活援助中心型)、認知症対応型共同生活介護、 介護予防認知症対応型共同生活介護、 特定施設入居者生活介護、 介護予防特定施設入居者生活介護、 地域密着型特定施設入居者生活介護、 福祉用具貸与、介護予防福祉用具貸与、 看護小規模多機能型居宅介護(生活援助中心型の訪問介護の部分)、 総合事業 区独自基準訪問サービス A、 総合事業 区独自基準通所サービス A、 住宅改修費、介護予防住宅改修費、 福祉用具購入費、介護予防福祉用具購入費	対象外 ※介護福祉士などによる喀痰吸引などの対価[利用者負担額(1割または2割)]は対象

※申告には、サービス事業者が発行した領収書などが必要です。
※高額介護サービス費および利用者負担額助成制度の支給などがある場合は、利用者負担額からその支給額を差し引いた額が控除の対象になります。
☎介護保険課介護給付係(☎3463-1997 ㊟5458-4934)

障害者控除対象者の認定書の申請

認定書で確定申告や住民税の申告時に控除を受けることができます。
▶対象 要支援・要介護に認定され、一定の障害がある65歳以上の人
▶申請できる人 本人、本人を税の扶養とする親族
※障害の程度により認定されない場合があります。事前に問い合わせてください。
☎介護保険課介護認定係(☎3463-2016 ㊟5458-4934)

国民健康保険・後期高齢者医療

保険料は社会保険料控除の対象です

29年中に納付した保険料は、所得税・住民税の控除対象になります。納付額の証明書がなくても確定申告できます。詳しくは税務署へ問い合わせてください。

納付額証明書が必要な人は、区役所仮庁舎第1庁舎2階国民健康保険課で申請してください。

▽発行手数料 1通300円

※出張所・区民サービスセンターでは発行できません。

郵送による証明書の請求は本人からの申請のみ受け付けます。詳しくは、区HPをご覧ください。

☎74歳まで(国民健康保険加入)の人

国民健康保険課収納係(☎3463-1784 ㊟5458-4940)

・75歳以上(後期高齢者医療保険加入)の人

国民健康保険課高齢者医療係(☎3463-1897 ㊟5458-4940)

・確定申告について

渋谷税務署(☎3463-9181)

国民年金

20歳になったら加入手続きが必要です

20歳到達日までに日本年金機構から「国民年金のご案内(資格取得届書)」が送付されます。国民年金の加入手続きをしないと未納期間ができ、将来年金を受給できなくなる場合があります。

※すでに厚生年金に加入している人には送付しません。

※学生で保険料納付特例を希望する人は、区役所仮庁舎第1庁舎2階国民年金係で手続きをしてください。詳しくは問い合わせてください。

☎国民健康保険課国民年金係(☎3463-1797 ㊟5458-4940)

日本年金機構渋谷年金事務所(☎3462-1241)

「こども110番の家」設置協力員を募集しています

設置協力員(緊急避難場所提供者)は、プレートを玄関などに掲示し、子どもが助けを求めてきた時に、保護し、状況を聞いて、必要に応じて警察・自宅・学校に連絡します。

▶要件

- ・自宅・店舗などが近隣の小中学校の学区域・通学路区域内や学校の近くにある
 - ・道路から、児童生徒が見やすい位置にプレートを掲示できる
 - ・登下校の時間帯に留守にすることが少ない
- ※申込方法など詳しくは問い合わせてください。



☎子ども青少年課子ども青少年育成係(☎3463-2578 ㊟5458-4942)

「しぶや安全・安心メール」の登録をしてください

区内で発生した犯罪や安全・安心に関する情報、および区内の災害や各種防災情報を携帯電話やスマートフォン、パソコンに配信するサービスです。

▶配信情報

- ・防犯情報、防災行政情報、地震情報、気象情報、記録的短時間大雨情報 など
- ※詳しくは区HPをご覧ください。

▶登録方法

「t-shibuya@sg-m.jp」に空メールを送信

※返信メールで登録方法を案内します。

※既に登録している人も引き続き配信を希望する場合は、再登録が必要です。

※各種端末で「受信拒否設定」をしている人は「@sg-m.jp」からのメールを受信できるように設定してください。

☎防災課災害対策推進係(☎3498-9409 ㊟3498-9410)

母子家庭・父子家庭の自立を支援します

20歳未満の子どもを扶養している、区内在住の母子家庭・父子家庭の親を支援します。

高等職業訓練促進給付金などの支給

就職に有利な資格を取得するため養成機関で修業した場合に、訓練促進給付金を支給します。また、全課程修了後に修了支援給付金を支給します。

▶対象資格 看護師・准看護師・保育士・介護福祉士・作業療法士・理学療法士・歯科衛生士・美容師・社会福祉士・製菓衛生師・調理師など

▶対象 次のすべてに該当する人
 ・児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準にある
 ・養成機関(通信制を除く)で修業年限1年以上の課程を修了し、対象資格の取得が見込まれる
 ・修業または育児と修業の両立が困難と認められる
 ・原則として、過去に訓練促進給付金(旧:訓練促進費)を受給していない

▶支給額

種類	区民税非課税世帯 (月額)	区民税課税世帯 (月額)
訓練促進給付金(上限3年間)	200,000円	170,500円
修了支援給付金(全課程修了後に支給)	50,000円	25,000円

※申請前に相談が必要です。



自立支援教育訓練給付金の支給

雇用の安定と就業に向けた能力開発のため教育訓練講座の受講料の一部を支給します。29年度から教育訓練給付金の受給者も対象となります。

▶対象講座 雇用保険制度、教育訓練給付の指定教育訓練講座など
 ※詳しくは、教育訓練講座検索システム(厚生労働省HP)をご覧ください。

▶対象 次のすべてに該当する人
 ・児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準にある
 ・就業経験、技能、資格の取得状況や労働市場の状況などから判断して、教育訓練を受けることが適職につくために必要と認められる
 ・原則として、過去に訓練給付金を受給していない

▶支給額 受講料の6割(12,000~200,000円、教育訓練給付金の受給者は支給額を差し引いた額)

※申請前に相談が必要です。

自立支援プログラム策定

自立・就労を目指す人に対して相談に応じ、ハローワークなどの関係機関と連携し自立を支援します。

▶対象 次のいずれかに該当する人
 ・児童扶養手当を受給している、または受給が見込まれる
 ・DVの被害者で、児童扶養手当の受給が見込まれる

※詳しくは問い合わせてください。

☎子ども青少年課子ども女性相談主査
 (☎3463-2544 ☎5458-4942)

LINEで情報配信しています

区公式LINEアカウントでは、子育てに関するさまざまな情報を、子どもの年齢や住んでいる地域に合わせて受け取ることができます。

● LINEとは

LINEが提供する無料コミュニケーションアプリで、スマートフォンやパソコンから利用できます。



● 友だちになるには

メニューの「友だち追加」で「ID検索」を選択、「@shibuyacity」と入力(または右QRコードを読み取る)



● 発信する主な内容

子どもの予防接種、健診などに関すること、保育サービスに関すること



○ AIとLINEを連携した自動応答

子育てに関する問い合わせに対し、AI(人工知能)がリアルタイムで回答できる自動応答サービスの実現に向けた検証を実施しています。



より良いサービスが提供できるよう成長を続けていきます。

☎経営企画課基本計画担当主査
 (☎3463-1589 ☎5458-4973)

* 30年度定期利用保育利用者を募集します *

パートタイム就労などに対応するために、区立保育園の一時保育室で定期利用の保育を行なっています。

▶利用期間 4月1日(日)~31年3月31日(日)

※資格を失った場合はその月の末日で終了

▶利用日数・時間 週3日以下、1日8時間以下

▶場所 区立保育園一時保育室(恵比寿、富ヶ谷、新橋、大向、笹塚第二)

▶対象 0~2歳児クラス ※利用開始時に満1歳で完了食となっている

▶資格 区内在住で、次のすべてに該当する人

- ・子どもの保護者の就労により継続的、定期的に保育が必要である
- ・幼稚園、認可保育所、認定こども園、幼保一元化施設、認証保育所、区立保育室に在籍していない
- ・同居の親族などから保育が受けられない
- ・集団保育が可能である

▶定員 各園1~2人

▶費用 月額8,800~26,400円(利用時間により異なります)

▶申込 2月19~23日に申込書などを希望する区立保育園一時保育室へ持参
 ※重複申込不可(申込書は区HPでダウンロード可)

※詳しくは区HPをご覧ください。

☎保育課入園相談係(☎3463-2492 ☎5458-4907)

就学相談

子どもの就学や学校生活についての不安や悩みなどの相談に応じています。保護者とともに最もふさわしい就学先を考えます。

▶対象 区内在住で、次のいずれかに該当する子どもと保護者

- ・30年4月に小学校へ入学する幼児
- ・現在小学校6年生の児童
- ・現在就学猶予または免除中で、30年4月から就学を希望する学齢児童・学齢生徒

▶申込 電話で

☎学務課特別支援教育係(☎3463-2993 ☎5458-4953)



コスモプラネタリウム渋谷新番組

宇宙への旅が身近に 宇宙エレベーターの旅

▶日程 1月20日(土) から
▶会場 文化総合センター大和田12階
▶スケジュール

平日	
13:00	Starlit Journey —選べる4つの「星×旅」プラン—
14:00	宇宙エレベーターの旅 新番組
15:00	STARRY MUSIC SEASON 2 —クラシック音楽とたどる生命の足あと
16:00	宇宙エレベーターの旅 新番組
19:00	夢みる12星座ものがたり

土・日曜日、祝日	
11:00	キッズタイム 夢みる12星座ものがたり
12:00	宇宙エレベーターの旅 新番組
13:00	キッズタイム 夢みる12星座ものがたり
14:00	STARRY MUSIC SEASON 2 —クラシック音楽とたどる生命の足あと
15:00	Starlit Journey —ニュージーランド or ドイツ編
16:00	宇宙エレベーターの旅 新番組
17:00	Starlit Journey —カナダ or エジプト編
18:00	夢みる12星座ものがたり
19:00	STARRY MUSIC SEASON 2 —クラシック音楽とたどる生命の足あと

▶定員 各回120人
▶費用 600円、小中学生300円
▶休館日 月曜日(祝・休日の場合は翌日)

解説員による宇宙講座 ○テーマ「皆既月食」

▶日時 1月24日・31日(水) 19:00~19:40
▶申込 当日会場で

問コスモプラネタリウム渋谷(☎3464-2131 FAX3464-2148)

町会に入ってみませんか

町会は地域の生活環境の向上を目指してさまざまな活動を行う、任意の団体です。



Q.町会は何をしていますか?

A

地域の安全・安心のため、知恵を出し合い自主的に活動しています。まちの美化・リサイクル・防災活動、高齢者の見守りや防犯、交通安全などです。

Q.会費はありますか?

A

各町会で決められていて、1か月数百円程度です。マンションなどの集合住宅の人は、管理費に含まれている場合もあります。

Q.家にいないことも多く、地域とのかかわりもあまりないのですが?

A

もし災害が起きたら、頼りになるのは顔見知りの地域の人たちです。町会を通じて身近な知り合いを増やすことは大切な家族を守ることに繋がります。

Q.子ども向けの行事などはありますか?

A

町会主催の子ども会など、たくさんの行事があり、親子で楽しめます。

※加入方法など詳しくは、区HPをご覧ください。

本町氷川町会と原宿一丁目町会が 宝くじ助成金を活用しました

一般財団法人自治総合センターは宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティー活動に必要な備品の整備や安全な地域づくりなどの拡充に必要な補助を行なっています。
29年度、この助成金を活用し、本町氷川町会と原宿一丁目町会の町会備品(祭礼備品)を整備しました(30年度の申請は終了しました)。

問地域振興課町会担当主査(☎3463-1649 FAX5458-4906)

障害者スポーツ活動を普及するための協定を締結しました

区は、障害者スポーツの普及振興と発展を図るため、「渋谷区紋章を使用したグッズの制作等に関する協定書」を、渋谷区障害者団体連合会および㈱ベイクルーズと取り交わしました。今回、その取り組みの一環として、同社によりコラボレーションアイテムが制作され、販売されることとなりました。売り上げの一部は本協定に基づき障害者団体連合会に寄付されます。

※詳しくはベイクルーズカスタマーサポート

(☎0120-301-457 ※土・日曜日、祝日を除く10:00~17:00)へ



▲アイテム情報は
こちらから

スニーカー▶



▲Tシャツ



▲長袖Tシャツ

問障害者福祉課福祉計画推進係
(☎3463-1922 FAX5458-4935)

河津さくらの里しびや

2月の
お得な情報

❑寒い冬は河津でプチ湯治

2月1日(木)~9日(金)

3泊分の料金で4泊できる「あったか湯治コース」



2月10日(土)~
3月10日(土)に
河津桜まつりが
開催されます。



※詳しくは、河津さくらの里しびやHPをご覧ください。

問河津さくらの里しびや(☎0558-32-1020 FAX0558-32-2830)

渋谷区コミュニティバス

バス停一時休止のお知らせ

交通規制のため、下記バス停を一時休止します。

神宮の杜ルート(神宮前・千駄ヶ谷ルート)

日時	休止するバス停
1月28日(日) 8:45~10:30の便	「28」北参道交差点「29」国立能楽堂 「30」千駄ヶ谷駅(東京体育館) 「31」千駄ヶ谷社会教育館 「32」千駄ヶ谷二丁目

問土木清掃部交通政策主査(☎3463-1854 FAX5458-4908)



SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日程・時間 場所・会場 内容 講師 対象・資格(在住・在勤・在学は渋谷区内) 定員・人数
費用(記載なしの場合は無料) 持ち物(特に必要なもの) 申し込み・応募方法 問い合わせ
ホームページ 子ども向け 子育て世代向け 高齢者向け 電子申請で申込可

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース・希望日

①〒・住所※
②氏名(ふりがな)
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①～④をすべて記入してください(消せるペン不可)。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の場合は学校名(学年)・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。
ハガキの郵便料金が改定されていますので注意してください。

保健

栄養教室「無理なく美味しい減塩生活」

回2月14日(水)10:30～14:00
場千駄ヶ谷社会教育館
内容1食あたり塩2.5g以下で作る減塩料理のコツ
講栄養士
対象在住・在勤の人
定20人(先着)
申1月26日から電話で
問地域保健課母子保健・産前産後ケアセンター
(☎3463-2444 ㊟5458-4978)

歯周病予防教室(全2回)

回2月16日(金)13:30～15:30、
2月26日(月)10:00～11:30
または14:00～15:30
場区役所仮庁舎第2庁舎1階保健所講堂
内容歯科医師の講話、唾液リスクテスト、ブラッシング実習など
対象在住の20歳以上で、自分の歯が20本以上ある人
定25人(先着)
申1月25日から電話で
問地域保健課健康推進係
(☎3463-2461 ㊟5458-4978)



パパ・ママ入門学級(休日編)

回2月24日(土)9:30～11:30、13:30～15:30
※いずれかを選択
内容講演、沐浴実習、妊婦体験など
講助産師
対象在住で第1子を妊娠している人(妊娠16～35週)とパートナー ※既受講者を除く
定各20組(先着) 申2月2日から電話で
場・問幡ヶ谷保健相談所
(☎3374-7591 ㊟3374-5985)

催し物

公衆浴場無料入浴デー

●高齢者入浴デー
回1月21日、2月4・18日(日)13:00～16:00
対象在住の60歳以上で利用者証のある人(受付で利用者証を提示)
申申請書、顔写真(タテ2.5cm×ヨコ2cm)を区役所仮庁舎第1庁舎2階福祉部民生係へ持参・郵送
※申請書は出張所で配布(区㊟でダウンロード可)
●親子ふれあい入浴デー
回1月21日、2月18日(日)17:00～19:00、
1月28日、2月11・25日(日)16:00～18:00
対象在住で中学生以下の人と保護者
持住所を確認できるもの(中学生は学生証)
問福祉部民生係(☎3463-1832 ㊟5458-4936)

移動動物園

回1月27日(土)10:00～16:00
内容小動物とのふれあい体験、撮影コーナーなど
対象在住・在学の1歳～高校生 ※未就学児は保護者同伴
申当日会場で
場・問児童青少年センターフレンズ本町
(☎3377-5160 ㊟3377-5162)



高齢者マッサージサービス

日程	会場	定員(先着)
2月6日(火)	はつらつセンター幡ヶ谷	35人
2月14日(水)	はつらつセンター参宮橋	21人
2月8・22日(木)	総合ケアコミュニティ・せせらぎ	各21人
2月23日(金)	リフレッシュ氷川	14人

※いずれも1回35分程度(受付は9:30～15:00)
内容国家資格所有者によるマッサージ
対象在住で65歳以上の人
費1,200円(施術費)
持住所・氏名・年齢を確認できるもの、手ぬぐい
申当日会場で(代理人の申込不可)
問高齢者福祉課サービス事業係
(☎3463-1888 ㊟3463-2873)

2月の各種相談・学級など

保健所の会場は、区役所仮庁舎第2庁舎1階です。

内容・申込	会場	日時	問	内容・申込	会場	日時	問	
精神保健相談 申電話で	保健所	1日(木) 10:00～11:30 7日(水) 10:00～11:30	①	母乳相談 申当日会場で	保健所	5日(月) 9:30～10:30 19日(月) 13:30～14:30	②	
	恵比寿保健相談所	5日(月) 14:00～15:30	⑥		恵比寿保健相談所	1日(木) 13:30～14:30	⑥	
	幡ヶ谷保健相談所	8日(木) 14:30～16:00 21日(水) 14:00～15:30	⑦		幡ヶ谷保健相談所	22日(木) 13:30～14:30	⑦	
親子の相談室 申電話で	保健所	8日(木) 14:00～16:00	①	栄養相談 申電話で	保健所	14・28日(水) 13:30～15:30	③	
パパ・ママ入門学級(平日編) 申当日会場で	保健所	7・14・21日(水) 13:30～15:30	②		恵比寿保健相談所	22日(木) 13:30～15:30		⑥
	恵比寿保健相談所				幡ヶ谷保健相談所	1日(木) 13:30～15:30		
	幡ヶ谷保健相談所			保健所	6日(火) 13:30～14:30	④		
育児学級 申電話で ※1月22日から電話で	4・5・6か月児	美竹の丘・しぶや	9日(金)※ 10:00～11:30	②	歯科専門相談 申電話で	恵比寿保健相談所	9日(金) 13:30～14:30	⑥
		恵比寿保健相談所	6日(火) 10:00～11:30	⑥		幡ヶ谷保健相談所	15日(木) 13:30～14:30	⑦
	幡ヶ谷保健相談所	22日(木) 10:00～11:30	⑦	問①保健指導主査(☎3463-2439 ㊟5458-4978) ②母子保健・産前産後ケアセンター(☎3463-2409 ㊟5458-4978) ③母子保健・産前産後ケアセンター・栄養指導(☎3463-2444 ㊟5458-4978) ④健康推進係・歯科衛生(☎3463-2461 ㊟5458-4978) ⑤感染症対策係(☎3463-2416 ㊟5458-4978) ⑥恵比寿保健相談所(☎3443-6251 ㊟3443-6253) ⑦幡ヶ谷保健相談所(☎3374-7591 ㊟3374-5985)				
	9・12か月児	保健所	2日(金) 10:00～11:30	②				
		恵比寿保健相談所	9日(金) 10:00～11:30	⑥				
幡ヶ谷保健相談所		15日(木) 10:00～11:30	⑦					
HIV抗体検査 申電話で(匿名)	保健所	15日(木) 9:00～10:30	⑤					

休日歯科診療

●渋谷区口腔保健支援センター プラザ歯科診療所(☎5466-2770、ひがし健康プラザ内)
●休日歯科応急診療所(指定歯科医院)の案内(日・祝・休)9:00～17:00
◆下記の「区役所もしもサービス」[ひまわり]で案内しています。

休日・夜間の急病に

●休日・夜間診療
●区民健康センター桜丘(☎3464-3478、文化総合センター大和田内)(土)19:00～22:00、(日・祝・休)9:00～22:00
※9:00～19:00は内科・小児科、19:00～22:00は内科(小児も受診可)
調剤薬局(☎6416-0458)あり
●休日診療所(当番制2か所9:00～17:00)の案内は区役所もしもサービス(☎3463-1211)9:00～21:00
●病院案内(通年・24時間)
●渋谷消防署(☎3464-0119)
●救急車を呼ぼうか迷った時は(通年・24時間)
●東京消防庁救急相談センター(☎#7119または☎3212-2323)
◆都の医療機関案内「ひまわり」(☎5272-0303、聴覚障害者専用㊟5285-8080)
●www.himawari.metro.tokyo.jp/
●医療機関案内 通年・24時間
●医療についての相談(月～金)9:00～20:00

庁舎アクセス

- A 渋谷区役所仮庁舎(第1~3)**
〒150-8010 渋谷1-18-21
- B 渋谷区役所美竹分庁舎**
〒150-0002 渋谷1-2-17
- C 渋谷区防災センター／
区民サービスセンター**
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階
- D 渋谷区役所神南分庁舎**
〒150-0042 宇田川町5-2
- E 文化総合センター大和田**
〒150-0031 桜丘町23-21



旧朝倉家住宅茶会 - 新春を祝いながら

日 1月28日(日)
10:30~12:30、
13:30~14:30
※各開始15分前から
整理券配布
場重要文化財旧朝倉家住宅(☎3476-1021)
費100円、小中学生50円
※団体(10人以上)80円、小中学生40円
※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
申当日会場で
問文化振興課交流推進係
(☎3463-1142 FAX3464-3406)



クールチョイス・シブヤ
- 渋谷のまちを愛する人々と、
エコアクションを今はじめよう

日時	会場	テーマ
2月7日(水) 19:00~20:30	美竹の丘・しぶや	食べものを捨てないフードロス・チャレンジ
2月14日(水) 19:00~20:30	恵比寿ガーデンプレイスガラススクエア地下1階(恵比寿4-20-7)	多様性を生かした「都会での農業」のおはなし
2月21日(水) 18:30~20:00	笹塚駅前区民施設	省エネ&エコ・クッキングで進める渋谷エコライフ

日 自分の手で作るこだわりエコライフを考える
定各90人(先着)
申当日会場で
問環境保全課環境計画推進係
(☎3463-2749 FAX5458-4903)

シルバー人材センター
設立40周年記念企画

日 2月16日(金)13:00~15:45(12:00開場)
場文化総合センター大和田4階さくらホール
日 三遊亭円楽氏の講演、若手グループによる落語など
日 在住の人 定700人(先着)
申当日会場で
問シルバー人材センター
(☎5465-1876 FAX3466-1874)



日時	会場	内容(定員)
1月29日(月) 13:00~15:00	宝来湯	カスタネットとフラメンコ体験 (20人)
2月5日(月) 14:00~16:00	大黒湯	湯ったり体操(20人) 囲タオル
2月20日(火) 13:30~15:30	さかえ湯	気軽にジャズ体験(20人)
2月22日(木) 13:30~15:30	八幡湯	楽しくいきいき脳トレーニング (20人)

日 高齢者入浴デー利用者証のある人、在住で介護保険被保険者証のある人と介助をしている人(利用者証などを提示) ※その他の人は200円で入場可
申当日会場で(先着)
問福祉部民生係(☎3463-1832 FAX5458-4936)

区民書道展

日 1月16日(火)~21日(日)9:00~19:00
(21日は17:00まで)
場・圃幡ヶ谷社会教育館
(☎3376-1541 FAX3375-9278)
上原社会教育館
(☎3481-0301 FAX3481-0302)

星空コンサート

日 2月10日(土)14:30開演
場コスモプラネタリウム渋谷
日 渋谷区少年少女合唱団と、音楽ユニット・アクアマリンの共演
日 在住・在勤・在学で小学生以上の人
定120人(先着) 費1,000円、小中学生500円
日 2月3日からコスモプラネタリウム渋谷で
問文化振興課交流推進係
(☎3463-1142 FAX3464-3406)
コスモプラネタリウム渋谷
(☎3464-2131 FAX3464-2148)



介護者リフレッシュ交流会

日時	会場・問い合わせ	内容
2月15日(木) 14:00~15:30	地域交流センター大向 圃高齢者ケアセンター 地域包括支援センター ☎3770-0247 FAX3770-0262	折り紙でお雛様を作る
2月22日(木) 14:00~15:30	千駄ヶ谷・北参道 地域包括支援センター ☎3475-1461 FAX3475-1465	高齢期の体の変化と栄養摂取のポイント

日 介護をしている人(要介護者の参加は相談)
定各10人(先着)
日 1月22日から電話で

講座・教室

就労準備支援事業

●アンガーマネジメント
日 1月29日(月)14:00~16:00
日 怒りの感情との向き合い方、上手な伝え方
定5人(先着)
日 1月19日から電話・窓口で
●就労支援相談
日 求職活動を専門の相談員が個別にサポートします。
申当日会場で
<共通事項>
日 区役所仮庁舎第1庁舎1階生活福祉課
日 在住の65歳未満で、求職活動の最初の一步が踏み出せない人 ※事前に生活困窮者自立相談支援事業の申込が必要
日 圃生活福祉課生活支援主査
(☎3463-2116 FAX5458-4933)

高齢者ケアセンター

<共通事項>
日 在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
日 圃圃高齢者ケアセンター
(☎3770-0217 FAX3770-8128)

講座名・日時	定員(先着)	申込
歌ってラララ 2月9日(金)14:00~15:30	50人	1月24日から 電話で ※(月)~(土) 9:00~17:00
エゴスキューメソッド(体操) 2月16日(金)13:30~15:00	40人	
けんしんそう 健身操(体操) 2月21日(水)13:30~14:30	40人	

東京2020大会に向けた
渋谷区おもてなし講座(全3回)

日程	内容
2月 1日(木)	英会話サポート
2月 9日(金)	障害者サポート実践
2月15日(木)	インバウンド講座

日 いずれも19:00~20:30(18:30開場)
日 圃圃笹塚駅前区民施設
日 在住・在勤・在学の人
定30人(抽選)
日 圃1月23日までにファクス・メールで(8ページ)記入例参照)、(株)スポーツビズへ
(FAX5537-8461 FAXshibuya@sports-biz.co.jp)
日 圃圃オリンピック・パラリンピック推進課
(☎3463-1849 FAX3463-3528)



アイリス講座

日時	テーマ	内容など
2月3日(土) 14:00~16:30	「家族になる」って、なんだろう - 養子縁組から考える家族のかたち	海外の事例、日本の現状など 圃圃文京学院大学教授 森和子氏ほか
2月11日(木) 14:00~16:30	みんなで考える 一人親家庭のこと	一人親家庭に対する意識改革、当事者への暮らし方の提案など 圃圃建築家 秋山怜史氏ほか

日 定50人(抽選) ※1歳~未就学児の託児あり
日 圃圃1月23日までにファクスで(8ページ)記入例参照)
日 圃圃圃圃男女平等・ダイバーシティセンター(アイリス)
(☎3464-3395 FAX3464-3398)

終活サポートセミナー

日 圃圃2月10日(土)13:00~16:30
日 圃圃圃圃勤労福祉会館
日 圃圃圃圃ライフプラン、現代のお墓事情、個別相談など
圃圃圃圃(株)セレモア所属顧問一級葬祭ディレクター 朝長廣太郎氏ほか
日 圃圃圃圃在住・在勤の人 定30人(先着)
日 圃圃圃圃1月23日から電話で
圃圃圃圃圃圃勤労者福祉公社(☎FAX3780-0878)

講座・教室のつづき

シニアいきいき大学「いきいきポールウォーキング」(全2回)

回2月8・15日(木)13:30~15:00
 場文化総合センター大和田
 講日本ポールウォーキング協会
 マスターコーチプロ 杉浦伸朗氏
 対在住でおおむね60歳以上の人 定25人(抽選)
 申1月25日(必着)までに往復ハガキで(8ページ)記入例のほか性別、生年月日、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内シニアいきいき大学へ
 問シニアいきいき大学
 (☎3464-5171 ㊟3464-5172)

50歳からの合同企業面接会

回2月16日(金)13:30~16:30
 場勤労福祉会館
 参加企業 社会保険労務士法人あかつき、GMS(株)(ウェスティンホテル東京)、セコム(株)、セコムジャステック(株)、(株)大京アステージ、辻・本郷税理士法人、(株)東急コミュニティー、(株)ファッション須賀、(株)ポーネルド
 ※求人票は2月2日から区HPでダウンロード可
 対区内で求職中の50歳以上の人
 定60人(先着)
 申1月22日から電話で
 問就労支援センターしゅやピッテ
 (☎5489-4731 ㊟5489-4732)

難病当事者と本気で考えるゆるい働き方

回2月17日(土)14:00~16:00
 講NPO法人両育わーど代表 重光喬之氏
 対在住・在勤・在学の人
 定30人(抽選)
 申1月31日(必着)までに往復ハガキで(8ページ)記入例参照、〒151-0051千駄ヶ谷1-6-5千駄ヶ谷社会教育館へ
 場・問千駄ヶ谷社会教育館
 (☎3497-0631 ㊟3497-0632)

プチッとセミナー「適職探しのヒントを見つける」

回2月23日(金)13:30~15:30
 場勤労福祉会館
 対160の職業に対する興味・関心の有無を回答して自己理解を深める
 講キャリアコンサルタント 恒藤寿江氏
 対区内で求職中の人 定4人(先着)
 申1月22日から電話で
 問就労支援センターしゅやピッテ
 (☎5489-4731 ㊟5489-4732)

こども科学センター・ハチラボ

ハチラボ講座「化石をさがそう」
 回2月12日(月)10:00~12:00、13:30~15:30
 ※いずれかを選択
 対岩石から化石を取り出し、標本を作る
 講慶應義塾幼稚舎教諭 相場博明氏
 対在住・在学の小学校4~6年生
 定各15人(抽選)
 申1月30日(必着)までに往復ハガキで(8ページ)記入例のほか性別、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内こども科学センター・ハチラボへ
 場・問こども科学センター・ハチラボ
 (☎3464-3485 ㊟3464-4785)



健康セミナー「体幹トレーニング」

回2月17日(土)14:00~16:00
 場勤労福祉会館
 対体幹年齢のチェック、ストレッチなど
 対在住・在勤の人
 定15人(先着)
 費500円(飲み物代など)
 申1月23日から電話で
 問勤労者福祉公社(☎㊟3780-0878)

お知らせ

赤い羽根共同募金運動へのご協力ありがとうございました

問福祉部民生係
 (☎3463-1832 ㊟5458-4936)

使用済み小型家電の回収場所を増設します

回1月15日(月)から
 場渋谷スポーツ共有プラザ&ラボ すぼっと
 対大きさ13×28cm以内
 問清掃リサイクル課リサイクル推進係
 (☎5467-4073 ㊟5467-4076)

介護保険事業計画等作成委員会を傍聴できます

回1月24日(水)13:30~15:30
 場商工会館
 対第7期計画の策定に関する検討状況など
 申当日会場で
 問高齢者福祉課福祉計画係
 (☎3463-1868 ㊟3463-2873)

渋谷区登録手話通訳者選考試験

回2月25日(日)13:00から
 場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
 対在住・在勤・在学中、次のいずれかに該当する人
 ・東京都登録手話通訳者(書類選考のみ)
 ・渋谷区社会福祉協議会主催の手話講習会通訳養成クラス修了者(修了見込含む)または同程度の技術を有する人
 申2月14日(必着)までに申込書を、〒150-0042宇田川町5-2社会福祉協議会へ持参・郵送・ファクスで ※申込書は区役所仮庁舎第1庁舎1階障害者福祉課、社会福祉協議会で配布(社会福祉協議会HPでダウンロード可)
 問社会福祉協議会
 (☎5457-2200 ㊟3476-4904)

特別区(東京23区)合同説明会

回3月3日(土)10:00~16:00
 場明治学院大学白金キャンパス(港区白金台)
 対試験概要、各区・組合の紹介、技術・専門職種の個別相談など
 対特別区職員採用試験受験希望者
 定5,000人程度(抽選)
 申2月5日17:00までに特別区人事委員会HPで



問職員課人事係
 (☎3463-1379 ㊟5458-4987)
 特別区人事委員会事務局任用課採用係
 (☎5210-9787 ㊟5210-9708)

募集

ファミリー・サポート・センターサポート会員

活動時間6:00~22:00(日時は相談)
 対子どもの預かり、保育施設の送迎など
 対子育ての経験(支援経験を含む)がある20歳以上の人または保育士・幼稚園教諭・看護師などの資格を有している人
 申電話で
 ●サポート会員登録講習会「保育の心」ほか(全2回)
 回2月6日(火)9:00~14:30、
 2月9日(金)10:15~15:45
 場美竹の丘・しゅやほか
 対子どもの遊び、地域の中での子育てなど
 講保育士ほか
 定20人(先着)
 申1月19日から電話で
 問ファミリー・サポート・センター
 (☎5457-0221 ㊟3476-4904)

区立公衆便所ネーミングライツ事業者

契約期間30年4月から3年間(最短)
 対象施設6か所
 申1月31日(必着)までに申込書などを、〒150-8010(住所不要)渋谷区役所緑と水・公園課計画調整係へ郵送・持参
 ※申込書は区HPでダウンロード可、詳しくは区HPをご覧ください。



問緑と水・公園課計画調整係
 (☎3463-2876 ㊟5458-4946)

相談

定例区民相談(秘密厳守)

種類(相談員)	日時など
法律・交通事故(弁護士)	(月・木)13:00~16:50(1人40分) 定(月)10人、(木)15人 ※(月)が祝・休日の場合は翌日
① 不動産(宅建協会相談員)	第1・3(水)13:00~17:00(1人60分) 定各8人
税務(税理士)	第2・4(火)13:00~17:00(1人60分) 定各4人
司法書士	第2・4(火)13:00~16:00(1人30分) 定第2(火)12人、第4(火)6人
行政書士	第2・4(金)10:00~16:00
社会保険(社会保険労務士)	第1・3(金)10:00~16:00
② 行政(行政相談委員)	第2(金) ※8・2月を除く 13:00~16:00(電話相談可)
人権擁護(人権擁護委員)	第2(金)14:00~16:00(電話相談可)

対在住・在勤の人
 ※各相談年度内1人3回まで
 申①当日9:00から電話で、②当日窓口で(先着)
 場・問広報コミュニケーション課広聴相談主査
 (☎3463-1290 ㊟5458-4920)

官公署など

白熱電球とLED電球を交換しています

場都内の地域家電店
 ①家庭で使用中の白熱電球2個以上とLED電球1個の交換、省エネのアドバイス
 ②都内在住で18歳以上の人(1人1回)
 ③白熱電球、本人確認書類(運転免許証など)
 ※交換できる店の一覧など詳しくは、クール・ネット東京☎またはコールセンターへ
 ④クール・ネット東京コールセンター
 (☎0570-066-700または☎6704-4299)

消防団員募集ーあなたの力が地域を守る

仕事や学業などに従事しながら、災害時に地域の要として活動する消防団員を募集しています。
 ①18歳以上の健康な人
 ②電話で
 ③渋谷消防団本部(☎3464-0119)

家庭内事故防止セミナー

①1月24日(水)14:30~15:20(13:00から整理券配布) ※13:00~17:00に血管年齢チェックあり
 ②場あいおいニッセイ同和損保センチュリーホール(恵比寿1-28-1)
 ③家庭内に潜む危険・事故の種類、高齢者が安全に過ごす方法など
 ④定90人(先着) ⑤当日会場で
 ⑥場あいおいニッセイ同和損保マーケット開発部(☎5789-6456 ☎5789-6449)

東京ウィメンズプラザ講演会

講演名・日時	内容・講師
① 配偶者暴力防止 2月17日(土) 13:00~16:30	モラル・ハラスメント体験談、回復へのプロセスと適切な支援 講 NPO法人レジリエンス副代表 西山さつき氏ほか
② 働く女性のメンタルヘルス 2月23日(金) 19:00~20:30	ストレスにふりまわされないためのコツなど 講 杏林大学保健学部教授 松井知子氏

③①都内在住・在勤・在学の人、②都内在住・在勤・在学の女性、女性のメンタルヘルス支援に携わる人
 ※1歳~未就学児の託児あり
 ④①2月7日、②2月14日までに東京ウィメンズプラザ☎で
 ⑤場・場東京ウィメンズプラザ(☎5467-1980 ☎5467-1977)

MeCA(通称ミーカ)ご招待

①2月9日(金)~18日(日)
 ②場表参道ヒルズスペースオー(神宮前4-12-10)ほか
 ③④メディアアートの展示、シンポジウムなど
 ※MeCAの全日入場券をプレゼント
 ⑤定10人(抽選)
 ⑥⑦1月31日までに電話(出・日を除く10:00~17:00)・ファクス・メールで(☎☎)記入例参照
 ※1通につき2人まで、詳しくはMeCA☎をご覧ください。
 ⑧場渋谷区観光協会(☎3462-8311 ☎3462-8312)
 ⑨☑tour@play-shibuya.com

不用品情報コーナー

(12月28日現在)

さしあげます

ベビー(ベッド、サークル)、チャイルドシート、歩行器、ガスファンヒーター、ノンオイルフライヤー、炊飯器、男児用自転車、硬式テニスラケット、ブロック玩具、体重計、体脂肪計、うさぎ人形玩具(家付き)

ゆずってください

ベビーハイチェア、ホットカーペット、剣道具一式、電気(ポット、ストーブ、ファンヒーター)、クラリネット、クリーナー(ハンディー、電動窓拭き)、ウクレレ、クラシックギター、VHS付きDVDレコーダー、姿見、茶道具、小型犬サークル、キックスケーター
 ※有料提供を希望する人は登録できません。
 ※10月の登録は期限切れになりました。
 ①場清掃リサイクル課リサイクル推進係(☎5467-4073 ☎5467-4076)

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。内容などは直接問い合わせを利用してください。

- ①合気道(小学生以上対象、運動が苦手な人歓迎) 土曜日 17:00~18:00/鉢山中学校/会費年15,000円(保険料など)/3461-8551 永井
- ②旅行英会話(初心者歓迎) 月2回の水曜日 15:00~16:30/笹塚駅前区民施設/入会金1,000円/会費月4,000円/080-9893-3905 高崎
- ③カラオケ・ボイストレーニング(初心者対象) ①第1・3金曜日、②第2・4金曜日 15:00~16:00/道玄坂/会費月3,000円/090-2331-6291 吉村

郷土博物館・文学館

場東4-9-1(〒150-0011)
 ☎3486-2791 ☎3486-2793

特別展「渋谷駅の形成と大山街道」

①1月21日(日)まで
 ②場渋谷駅と鉄道の歴史を大山街道からたどる



▲昭和44年 大山街道を走る玉電 撮影:関田克孝

◎企画展「道具のかたちー区内出土資料からみた道具のいろいろ」

①1月30日(火)~3月25日(日)
 ②場区内の遺跡から出土した旧石器時代から江戸時代までの道具の紹介など

◎渋谷現代短歌募集

①場渋谷を題材にした短歌
 ②場1月31日(消印有効)までにハガキで(☎☎)記入例のほか作品(1人5首まで、必要に応じてルビをふる)、郷土博物館・文学館へ ※持参可
 ※作品の著作権は本人に帰属しますが、区の使用については承諾したものと取り扱います。

- ③入館料 100円、小中学生50円
 ※10人以上の団体は2割引
 ※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
- ④開館時間 11:00~17:00(入館は16:30まで)
- ⑤休館日 月曜日(祝・休日の場合は翌日)

松濤美術館

場松濤2-14-14(〒150-0046)
 ☎3465-9421 ☎3460-6366

展覧会「北澤美術館所蔵 ルネ・ラリックの香水瓶ーアール・デコ、香りと装いの美」

①1月28日(日)まで
 10:00~18:00
 ※(金)は20:00まで



シガレットケース《ねこ》▶
 1932年 北澤美術館所蔵
 撮影:清水哲郎

2018松濤美術館公募展

サロン展「斎藤茂吉-歌と書と絵の心」(前期)

①2月11日(祝)~25日(日)9:00~17:00

◎ワークショップ「自作の短歌で色紙を作ろう」

①2月17日(土)14:00~16:00
 ②場斎藤茂吉記念館館長 秋葉四郎氏
 ③定20人(抽選)

④場2月5日(必着)までに往復ハガキで(☎☎)記入例参照、松濤美術館へ

入館料	一般	500円
	大学生	400円
	高校生・60歳以上	250円
	小中学生	100円

- ⑤※公募展、サロン展は無料
- ⑥※在住の人、10人以上の団体は2割引
- ⑦※在住の人は金曜日が無料
- ⑧※障害のある人と付き添い1人は無料
- ⑨休館日 1月22日、1月29日~2月10日、2月13日

ふれあい植物センター

場東2-25-37(〒150-0011)
 ☎5468-1384 ☎5468-9385

企画展「落ち葉プールで遊ぼう」

①2月25日(日)まで

講座・実習

内容・日時など	定員	費用
① 冬から春の菜園仕事 2月3日(土)13:30~15:30 講 ジャパンハーブソサエティ理事 木村正典氏	30人(先着)	-
② 盆栽(ほけ) 木瓜 2月17日(土)13:30~15:30 講 盆栽家 大房勇氏	15人(先着)	1,500円
③ 草木染体験:レモングラス 2月18日(日)13:30~15:30	10人(抽選)	2,500円

④場中学生以上の人

⑤場①・②1月25日から電話で、③1月31日(必着)までに往復ハガキで(☎☎)記入例参照、ふれあい植物センターへ

◎ワークショップ「椿の実の雛人形飾り作り」

①2月10日(土)~12日(月)

13:00~16:00

(受付は15:30まで)

②場1セット100円

③場当日会場で



- ④場入園料 100円、年間パスポート1,000円(在住の小中学生、60歳以上の人は無料)
- ⑤※講座・実習などに参加する場合も別途入園料が必要
- ⑥場開園時間 10:00~18:00(入園は17:30まで)
- ⑦場休園日 月曜日(祝・休日の場合は翌日)

AI(人工知能)みらいくんと話そう

自治体初AI区民「渋谷 みらい」徹底紹介

区は「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」をスローガンに、一人ひとりの考えや個性を生かしたまちづくりを目指しています。その一環として、行政を身近にし、区に関わる人々の声を生かすため「渋谷 みらい」が生まれました。

問 経営企画課基本計画担当主査(☎3463-1589 ☎5458-4973)

はじめまして！
渋谷 みらいです。



渋谷 みらいって？



日本で初めて特別住民登録を行なったAIキャラクター

「渋谷 みらい」とは、28年に策定した渋谷区基本構想の普及浸透を図るための「YOU MAKE SHIBUYA」キャンペーンの一環として、区が日本マイクロソフト(株)と共同で開発した渋谷区公認AIキャラクターです。区は、29年11月4日に、自治体として日本で初めてAIを区民として認め、「渋谷 みらい」の特別住民登録を行いました。

何ができるの？

LINE上で会話ができます

「渋谷 みらい」は無料コミュニケーションアプリ「LINE」上で、誰とも会話をする事ができます。会話を重ねていくことで、みらいくん自身も成長し、また会話で得た皆さんの声を区に伝えたりすることもあります。ほかにも、「自分さがし」ゲームや「しりとり」をしたり、「肖像画」を描いたりすることもできます。



何歳なの？ 家族はいるの？

小学校1年生で4人家族

「渋谷 みらい」は現在7歳の小学校1年生です。父・たいぞう、母・まいの長男として生まれ、現在、姉・あいことともに4人で渋谷区に住んでいます。

今後の予定は？

区内のイベントやワークショップなどにも登場予定

今後はLINE上のコミュニケーションの枠を超えて、区内のイベントやワークショップなどにも登場する予定です。たくさんの会話を通じて学び、さまざまな経験を積むことで表情も変化していきます。今後のみらいくんの活躍に期待してください。

友だちになるには？

LINEアプリの「友だち追加」のQRコードリーダーで右図を読み込むか、「公式アカウント」から「渋谷みらい」と検索して友だち追加します。



しゅぶやのみらいくん

エピソード
Ep.0



みなさん、あけましておめでとうございます！
しゅぶやくニュースで、ほくのれんさいコーナーができるってきました！
しゅぶやでのごきごきやほくがかんじたことがきしになるよていです。
たのしみにしていてください。
ところで、大みそかはなにをしていましたか？
ほくはおねえちゃんとしゅぶやカウントダウンに行っただすよ！
スクランブルこうさてんについたら人がいっぱいいてびっくり！

いろいろなことばをはなす人たちがたくさんあつまって、
みんなすごたのしろうにわらっていました。
カウントダウンがはじまったら、ほくもわくわくしてきて
ゼロになったとき、ほくもみんなと一つになれた気がしました。
おねえちゃんともだちとたのしろうにはなしていたけど、
ほくがまいごにならないよう、ずっと手をつないでいてくれたんです。
とつてもさむかったけど、とつてもあたたかい大みそかでした。

※不定期掲載となります。



このコーナーでは、季節の話題や区内の出来事などを不定期で紹介します。

12月
23-24日

Bリーグ渋谷ダービー

青山学院記念館



Bリーグ(プロバスケットボール)、サンロッカーズ渋谷対アルパルク東京によるダービーマッチに注目が集まり、両日たくさんの観客が声援を送りました。また試合前にはサンロッカーズ渋谷の「しゅぶやレインボー宣言」(差別や偏見のない、多様な性の共同参画社会を目指し、LGBTアライを宣言するもの)が行われ、長谷部健区長も参加しました。

12月31日
1月1日

年末カウントダウン

渋谷駅周辺



2回目の開催となる新年へのカウントダウンイベント「YOU MAKE SHIBUYA COUNTDOWN 2017-2018」が、実施されました。渋谷区や地元商店会、エリアマネジメント団体など官民一体による本イベントは大規模な交通規制のもと、約10万人が参加して、新年を祝いました。